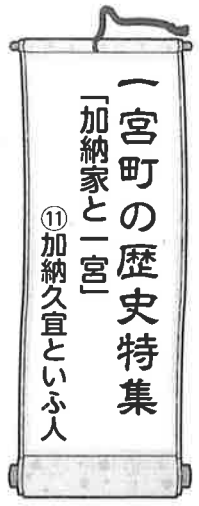


【広報文化財コラム】「一宮の歴史特集」⑱

平成31年2月号



今年の大河ドラマ「いだてん」では

オリンピックがテーマですが、第1話

で日本体育会（日本体育大学の前身）

会長として加納久宜が登場しました。

今回のコラムでは、久宜がつとめた主

な役職について列記してみましよう

（文字数が多くなるため、西暦で標記

します）。

・一宮藩主（1867～69）

・一宮藩知事（1869～71）

・岩手師範学校初代校長（1877～79）

・新潟中学校校長（1879～81）

・熊谷裁判所判事（1881）

・大審院検事（1882～?）

・貴族院議員（1890～1919）

・鹿児島県知事（1894～1900）

・全国農事会幹事（1900～02）、

幹事長（1902～10）

・日本体育会会長（1904～?）

・荏原中学校校長（1904～?）

・東京競馬会会長（1906～?）

・大森倶楽部委員長（1908～09）

・帝国農会初代会長（1910～12）

- ・産業組合中央会副会頭（1910～?）
- ・東京競馬倶楽部初代会長（1910～?）
- ・一宮町長、一宮町信用組合長、一宮町農会長（1912～17）
- ・日本赤十字社幹事（?～?）

政界・法曹界・教育界・農業界など多種多様な分野で活躍したことがわかります。

久宜は大正8年（1919）2月26日、療養先の大分県別府の麻生家別邸にて数え72歳で亡くなりました。今年没後100年を迎えます。

私たちの町・一宮にこのような偉人がいたことを忘れずに、後世へ伝えていかなくはなりません。



▲ 絵葉書「故加納子爵閣下 肖像ト其ノ筆跡」
(町教委所蔵)

【問合せ】 教育課 ☎(42)1416